



特定非営利活動法人

日本防災士会のご案内

日本防災士会では、会員の皆様のスキルアップとネットワーク構築を支援し、地域防災力の向上に寄与することを基本理念として活動に取り組んでいます。

日本防災士会とは

○ 日本防災士会は、防災士の資格を有する有志で構成された特定非営利活動法人（NPO法人）です。

○ 日本防災士会は、会員相互の交流と親睦を図り、一人ひとりのスキルアップと地域防災力の向上をめざし、安全で安心な社会の実現のために活動しています。平成22年版防災白書では、「新しい公共」の一翼を担う存在として防災士が紹介されました。

○ 会員がめざす活動の方向性や具体的取り組み方法を、「会員の活動理念」「防災フレームワーク」で示しています。

○ 各地で会員が連携して日本防災士会の「支部」を結成し、地域貢献活動を進めています。平成22年末現在で53の地域（都府県、市、地域）で支部が活動しています。

日本防災士会会員の活動理念

第1 日本防災士会会員（以下「会員」という）は、地域防災力の向上に努め、防災協働社会の実現に寄与することを活動の基本理念とする。

第2 会員は、地域の防災活動に参画し、災害の事前対策、応急対策（復旧・復興活動を含む）等、地域の防災活動計画の策定・実施に関し、指導的役割を果たすものとする。

そのために、次の事項に積極的に取り組むものとする。

- 1 会員相互のネットワークを構築し、協力関係を確立すること。
- 2 地域防災活動のリーダーにふさわしい防災知識・技能の研さんに努めること。
- 3 自治体との緊密な連携を図ること。

以上

会報の発行と防災情報の提供

日本防災士会では、会の状況や各地の支部、会員の皆様の活動や意見を「会報」（年4回／1、4、7、10月の17日発行）で紹介しています。

また会報同封資料、メールマガジン、ホームページ等を通じて、日本防災士会が企画実施する各種研修や訓練、イベントのご案内、さらには最新防災情報（官庁、自治体、民間）も併せてお知らせしています。

近年の自然災害、事故災害は年々、複雑化、多様化しています。避難を例にとるならば、地震時の避難、豪雨時の避難では、避難する場所、方法も異なってきており、単に「早めの避難」を心がけるだけでは十分ではありません。災害や被害発生メカニズムを知り、的確な判断力が求められているのです。

日本防災士会では国や地方自治体、民間の最新防災情報を伝え、真に地域防災リーダーにふさわしい実践力を身につける手助けをしています。



支部支援活動

各地で活動する支部を支援するために「支部活動助成金の交付」を行うと共に、諸行事への役員派遣、のぼり、パネル、リーフレット類の提供と貸与を行っています。

頒布品の制作・提供

防災士としての活動を支援するアイテムとしてスタッフコートやキャップ等の頒布品をラインナップし、会員優先にて案内しています。

また、スキルアップや防災啓発のためのビデオDVD等を用意するとともに、ホームページからは各種参考資料をダウンロードすることができます。



スタッフコート
キャップ

スキルアップシリーズDVD

研修、訓練、イベントの企画・開催

- 防災士としての技術研鑽を支援するために、**研修会**や**訓練**を開催しています。学んだ知識・技術を活かして地域の人々に防災啓発活動を進めています。
- 会員相互の連携の強化やネットワーク構築、また「防災士」の活動を広く知っていただくために各種**イベント**等を企画実施しています。
- 大規模災害が発生した場合には被災地支援活動を実施します。被災地の現況、ボランティア活動の状況など、必要な情報の提供に努めています。



防災教育支援



災害図上演習 (DIG)



防災士シンポジウム in KOBE
(2010. 1. 31)



日本防災士会にご入会ください

防災士資格を持っている方は、ぜひ日本防災士会にご入会いただき、ともに地域の安全・安心活動にご参加ください。年会費(5,000円)をお振り込みいただき、入会申込書にご記入・ご送付いただくことにより入会手続きは完了です。

また、非防災士の方、企業・団体・法人の「賛助会員」としてのご加入も歓迎しています。詳しくは日本防災士会ホームページまたは事務局までお問い合わせください。

特定非営利活動法人日本防災士会

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-9-8

電話代表(03)3592-1788 FAX(03)3593-1381

日本防災士会 会員・支部活動例

日本防災士会の会員および支部は、各地で防災啓発活動、地域防災力の向上に取り組んでいます。以下、その事例をご紹介します。

■ 防災講演会、シンポジウム等の開催



阪神・淡路大震災での災害対応経験を語る（兵庫県・藤本雄策防災士）



防災講演で講師を務める（香川県・久保雅和防災士）

阪神・淡路大震災 15 年
防災士シンポジウム in 神戸



■ 学校や市民向けの防災教育



小学生に防災教育を行う
（千葉県支部）



「こども防災大学」で小学生を指導する
（宮城県支部）



小学校で避難訓練と防災講演会
（島根県支部）



市民向けの防災講座を企画・実施
（岐阜県支部）

■防災訓練の指導



9都県市合同防災訓練では、千葉県支部と災害救援チームが約1800人の児童生徒を指導

■被災地支援活動



新潟県中越沖地震〈新潟県支部、災害救援チーム〉



兵庫県佐用町水害〈兵庫県支部ほか〉



東日本大震災支援活動 宮城県亘理町・山元町・多賀城市（写真左から）

■ 定期総会・会議・研修会の開催



防災士会では各種会議、研修会等を行い、防災士個人、支部活動の活性化を図っています。〈定期総会の模様〉



東京消防庁ハイパーレスキュー隊の指導を受けて、救助技術を学ぶ

■ メディアへの協力



報道番組の依頼を受けて、台風への備えを説明する橋本茂防災士〈東京都支部〉

特定非営利活動法人
日本防災士会

〒100-0014

東京都千代田区永田町 2-9-8

電話代表 (03) 3592-1788

FAX (03) 3593-1381